

被爆
80
年

被爆二世問題の解決を 国民的課題にするための シンポジウム

日時:2025年6月11日(水) 16:30~18:00

場所:衆議院第2議員会館地下一階第2会議室

被爆二世は、親が被爆した原爆放射線の遺伝的影響の可能性を否定できない原爆(核)の被害者です。全国には30万人とも50万人ともいわれる被爆二世が存在しています。その中には、過去と現在の健康被害や将来の健康不安に苦しんでいる被爆二世がいます。全国被爆二世団体連絡協議会(全国被爆二世協)では1988年の結成以来、被爆二世に対する原爆二法や被爆者援護法の適用を求めてきました。今年は被爆から80年を迎えようとしていますが、未だに実現をしていません。全国被爆二世協では、被爆80年を迎えるにあたって、被爆二世集団訴訟をたたかいながら、被爆者問題議員懇談会と連携して、被爆二世問題の解決を国民的課題に押し上げ、被爆者援護法の適用をめざそうとしています。

そして、被爆二世問題の解決を国民的課題に押し上げ、市民の皆さんの支援のもとに、国会での政治的解決につなげていくために、シンポジウムを開催することにしました。多くの皆さんの参加をお願いします。



パネリスト

崎山 昇 (全国被爆二世団体連絡協議会会長、長崎の被爆二世)

在間 秀和 (原爆被爆二世の援護を求める集団訴訟弁護団長)

振津かつみ (兵庫医科大学非常勤講師 遺伝学(放射線基礎医学)、内科医)



主催:全国被爆二世団体連絡協議会
原水爆禁止日本国民会議

連絡先:全国被爆二世団体連絡協議会

会長 崎山昇 090-2519-2066

原水爆禁止日本国民会議

事務局長 谷雅志 03-5289-8223



↑全国被爆二世協HPへ